

京都市会だより

第38号

平成18年(2006年)

7月15日発行

発行/京都市会

編集/市会事務局

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る

TEL.075(222)3697

FAX.075(222)3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



桃山丘陵の森

国に対する「出資法及び貸金業規制法の改正に関する意見書」などを可決

(2・3面に意見書・決議の内容を掲載)

市会議長のあいさつ



京都市会議長
巻野 渡
(左京区選出 自民党)

この度、市会議長として2年目を迎え、京都市会への市民の皆様への御支援に改めて厚く感謝申し上げます。

本格的な地方分権時代を迎え、自治体の力が問われる今日、市民の皆様を代表する地方議会が果たすべき役割は極めて大きくなっております。

こうした中で、京都市会では昨年9月にインターネット議会中継を開始したほか、今年1月には第2次京都市会改革検討小委員会を設置し、皆様の期待と信頼に応えられるよう、更なる検討を進めているところであります。

今後とも、市民により開かれた、魅力あふれる市会を目指して、一層努力してまいりますので、御理解と御協力をお願い致します。

市会副議長就任のあいさつ



京都市会副議長
鈴木マサホ
(左京区選出 民主・都みらい)

この度の5月市会において第81代の市会副議長に選任されました。議長の後任として、その責務の重さを日々改めて感じております。

少子・長寿社会、地球温暖化対策、京都創生や安心・安全のまちづくりなど、多くの課題に本市が直面する中、京都市会と一致して、市民の皆様と一緒に信頼される市会となるよう、市政のチカラを機能や、政策立案能力の向上等が求められております。

今後、巻野議長と共に、皆様に親しみと魅力を感じていただける議会づくりを進めるために、全力を挙げてまいりますので、御理解と御支援をよろしくお願い申し上げます。

今回審議した主な議案の概要は次のとおりです。

平成18年度国民健康保険事業特別会計など3会計補正予算

国民健康保険事業特別会計、老人保健特別会計及び中央卸売市場第一市場特別会計では、17年度決算において、歳出額に対する歳入額不足が見込まれるので、その不足見込額を18年度予算から繰り上げて充用するために必要な経費の補正を行うものです。

なお、補正予算の規模は、107億4千2百万円となります。

(結果は4面参照)

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

都市計画に定める祇園町南側地区計画及び西京桂坂地区計画が変更され、新たに祇園町南側A地区、B地区及び桂坂第19地区として区分された区域内に地区整備計画が定められたことに伴い、歴史的細街路等の指定を受けた祇園町A地区において、建築物の壁面の位置の制限内容を定めるなど、それぞれ区域内での建築物に関する制限を定めるものです。

5月市会定例会

5月定例会は5月16日から30日までの15日間開かれ、市長提出議案55件、議員提出議案7件を審議しました。

市長提出議案のうち、平成18年度国民健康保険事業特別会計補正予算など3件については、普通予算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、原案のとおり可決しました。地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正など議案47件については、それぞれ担当の常任委員会で審査のうえ、すべて原案のとおり可決しました。

また、人事委員会委員の選任など議案5件についても、原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、出資法及び貸金業規制法の改正に関する意見書など議員提出議案6件を原案のとおり可決しました。

また、日置文章副議長の辞職に伴い、副議長の選挙を行いました。

結果、鈴木マサホ議員が選ばれました。

定例会の経過

5月16日	本会議	会期の決定、議案の提案説明など
5月18日	本会議	議案の処理、普通予算特別委員会の設置など
5月18日 22日 29日	普通予算特別委員会	正副委員長の互選、付託された補正予算の審査など
5月19日	本会議	代表質問など
5月23日 24日 29日	常任委員会	付託された議案や請願の審査など
5月30日	本会議	副議長の選挙、議案や意見書の議決など